

## 別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) レンゴ一株式会社			住所 〒 530-0005 大阪市北区中之島 2 丁目 2 番 7 号
本票作成	部署名 : 製造部製造課			
主たる業種	分類コード	14	業種名 : パルプ・紙・紙加工品製造業	
事業の概要	ダンボールシート・ケースの製造・販売			
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地
	①	中国・四国・九州事業部 岡山工場		719-1112岡山県総社市窪木900
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)			

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 27 年度)		( 平成 29 )年度排出量	目標年度(平成 32 年度)
	3,891 t CO <sub>2</sub>		4,104 t CO <sub>2</sub>	3,696 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 29 )年度排出量	
	①	中国・四国・九州事業部 岡山工場	4,104 t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	

削減目標の達成状況	計画期間 : 平成 28 年度 ~ 平成 32 年度 ( 5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 29 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	4.0 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容  生産数量 (千m <sup>2</sup> )	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 29 ) 年度	目標年度
		0.03695 t CO <sub>2</sub> /(千m <sup>2</sup> )	0.03548 t CO <sub>2</sub> /(千m <sup>2</sup> )	0.03510 t CO <sub>2</sub> /(千m <sup>2</sup> )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 29 年度)	達成率等

## 【削減状況の自己評価】

- 大きな省エネ設備の導入に至らない中で 6 S 活動を中心とした各部門の生産設備、空調、照明動力等の効率的な運用管理及び蒸気、エアー、L P G 等の漏れ監視、保全によるムダの排除に努め取組み継続し、一定の削減はできたが、目標値-5%は未達成という結果となった。社内及び全社でエネルギー削減、省エネ取組の意識が高い取組は継続しており引き続き目標達成する為に努める。

**【推進体制】**

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・I S O 14001に基づき、工場長をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進
- ・工場長で組織する 6 S ・環境会議（省エネ推進）を毎月開催し、効率的な改善方法を検討の各取組が実施できた。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	<p>(2013年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・結束機設備を省エネタイプに更新 (CO2削減量2t/年)</li> <li>・△フルート製品導入及び対応設備の改造・導入によるCO2削減</li> <li>・原紙倉庫照明23灯の調光式L E D化 (CO2削減量15t/年)</li> </ul> <p>(2014年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・印版洗浄機 インバーター使用モーターに変更 (CO2削減量0.5t/年)</li> <li>・空気式ガイドシリンダーの減圧使用取組推進 (CO2削減量0.5t/年)</li> </ul> <p>(2015年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糊液搬送ポンプ更新及びインバーター化3台 (CO2削減量0.5t/年)</li> </ul> <p>(2016年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原紙掛け油圧装置の省エネ制御・PLC更新 (CO2削減量3t/年)</li> </ul> <p>(2017年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製品倉庫照明設備のL E D照明等の導入： (CO2削減量2t/年)</li> </ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工場照明設備の更新（順次更新、L E D照明等の導入：CO2削減量3t/年）</li> <li>・屑搬送設備高効率モーター更新・インバーター化 (CO2削減量3t/年)</li> <li>・L P Gフォークリフトのバッテリー化 (CO2削減量10t/年)</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・環境マネジメントシステムの継続的取組の実施（内・外部監査の実施）
- ・社内ネットワークP Cにて、全社他工場とのCO2原単位改善率を毎月ランキングで表示取組中
- ・太陽光発電設備の2013/9設置（売電）パネル容量145, 5 k w (756台×192.5W) 効率運用中
- ・毎月、環境委員会・6 Sリーダー会議によるエネルギー使用量原単位等の進捗管理実施
- ・休憩時の空調・照明・動力の節電の徹底を周知